

20 一ノ宮地域づくり協議会



今回紹介するのはこの3つの事業！

一ノ宮地域づくり協議会は、①こどもの笑顔を育む取組等を行う「青少年育成部会」、②地域の歴史文化の伝承や体育行事等を行う「文化体育振興部会」、③誰もが生涯元気に過ごせるための取組等を行う「福祉部会」、④安全で住みよいまちにするための取組等を行う「防災安全部会」の4部会で構成されます。今回は、地域づくり研修生として私たちが参加した「防災フェス」、「いちのみやまつり」、「ティラノサウルスレース」について紹介します。

1 いちのみやまつり(文化体育振興部会部会)

令和6年10月12日に都波岐奈加等神社で開催された「いちのみやまつり」。

鈴鹿市の指定無形民族文化財である中戸流獅子舞など、様々な演目があり、訪れた地域の方からは大きな拍手が沸き起こっていました。

私たちも間近で見学をさせていただき、その迫力と華麗な舞に魅了されました。

露店やキッチンカーの出店もあり、おいしいご飯やおやつも魅力的でした。



▲中戸流獅子舞

多くの地域の方の目に触れてもらえるよう、様々な企画を考えてきました。中戸流獅子舞は長い伝統がありますが、伝統を継承していくことは容易ではありません。自治会・老人会・小学校PTAなどの多くの方々に協力を得て、秋のまつりへの活動が続けられています。これからも伝統を継承していけるよう、ご協力をお願いします。



協議会会長

～地域づくりにかける想い～
「住んでよかった一ノ宮」をスローガンに地域づくりに取り組む一ノ宮地域づくり協議会。地域住民が支え合い、助け合い、強い絆で繋がることで「住んでよかった」と思えるまちづくりを目指し、4つの部会が様々な取組を行っています。

2 防災フェス(防災安全部会)

令和6年12月14日に一ノ宮小学校で「防災フェス」が開催されました。ポンプ車の放水体験や、地震体験車、防災〇×クイズ、ハンターから逃げ切りながらの水消火器体験など、そのほかにも多くの体験を交えたイベントが開催され、大いに盛り上がりしました。

取組のきっかけ

「安全で住みよいまちづくり」を目指し、「地域の防災意識を高めて、災害に備えなければならない」という思いから取組が生まれました。



▲消火器を使用した消火の実演

防災の“フェス”として、多くの方に興味を持って、そして楽しんでもらえるよう、様々なイベントを考えました。鈴鹿市はここ数十年、大きな災害がありません。災害がないことはいいことですが、その分防災意識は低下してしまうものです。今回の防災フェスを通じて、防災について考えるきっかけとなっていれば幸いです。



部会長

3 ティラノサウルスレース(文化体育振興部会)

令和6年11月24日に開催されたこのレースは今年度から新たに始まったイベントで、大人からこどもまで走りにく～いスーツに身を包んで全カダッシュ！！子育て世代の参加が多く、大盛況となりました。

やってみるとこどもより大人の方が本気で燃えている場面も、
(ゴール前で派手に転倒するパパもありました)



▲ゴール手前の全力疾走の様子

～部会長の裏話～

地域住民の交流の機会を増やし、一ノ宮をより盛り上げたいと思ったことがきっかけで始まったのがこのイベントです。数十着の大量のスーツの準備や景品の段取り等大変でしたが、皆さんに喜んでもらえて良かったです！



部会長

問合せ先 ▶ 一ノ宮地域づくり協議会 事務局 (月・水・金の10時から12時のみ)

住所: 鈴鹿市一ノ宮町1755(一ノ宮公民館内) ☎電話番号: 344-5397